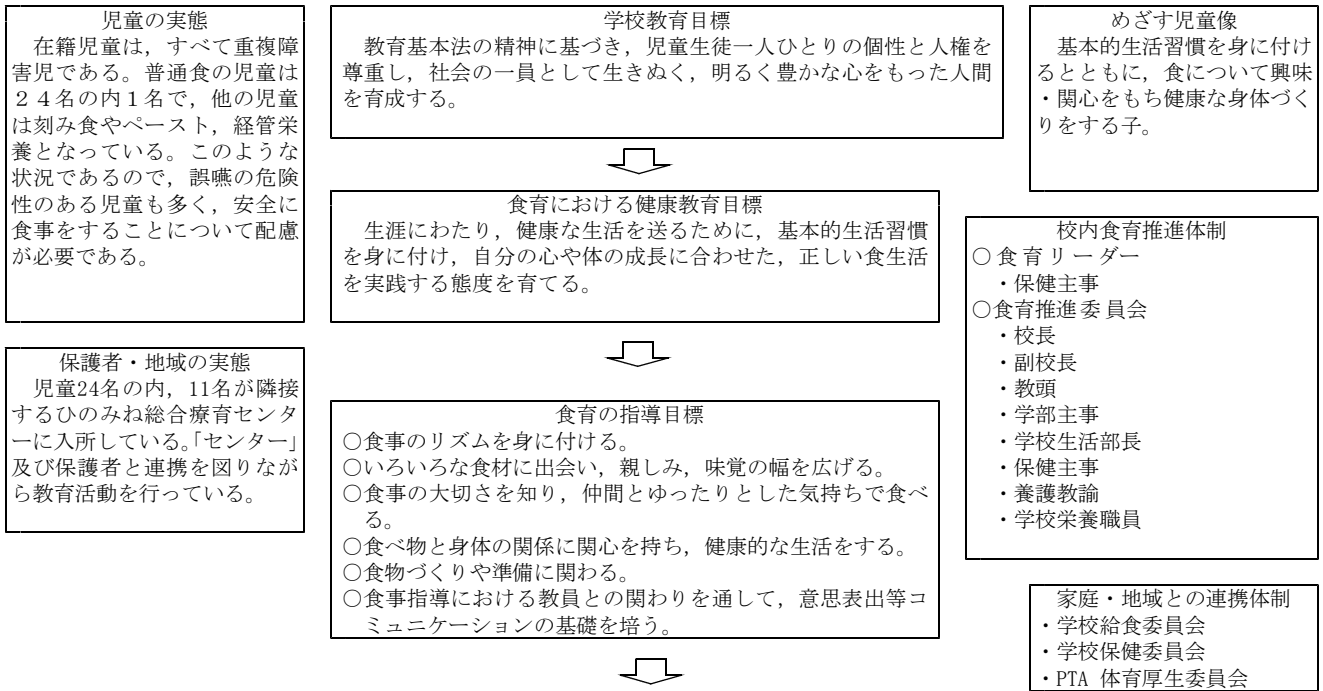


# 特別支援学校食育全体計画（小学部）

徳島県立ひのみね支援学校（小学部）



| 発達段階に応じた食育の到達目標                |   |   |
|--------------------------------|---|---|
| I 段階                           | II 段階   | III 段階  |
| ・誤嚥の危険がない範囲で、口腔内の感覚を活用する経験を持つ。 | ・たくさんの食材にふれる経験を通して食べることに興味・関心をもたせる。<br>・初めてのことに挑戦してみようとする力を育てる。 | ・好き嫌いを少なくしながら、よくかんで食べることができる。<br>・他との関わりの中で、自分のことは自分でできる力を培う。 |

|             | I 段階（経口摂取はできず、胃ろうまたは経鼻経管栄養による栄養摂取を行うレベル）   | II 段階（自分で行うには補助や指示が必要なレベル）   | III 段階（場や状況に応じて、自分で行動できるレベル）   |
|-------------|--|--|--|
|             |  |  |  |
| 各教科等を合わせた指導 | ・季節の野菜や果物の感触や香りを味わう。   | ・季節の野菜や果物を収穫したり味わったりする。<br>・校外学習時に飲食店でのマナーを知り、楽しく食事をする。  | ・野菜等の栽培や収穫、収穫した野菜を使って簡単な調理を行い、食材となった野菜について知る。<br>・校外学習時に、栄養のバランス、量、予算を考えてメニューを注文し、マナーを守って外食をすることができる。  |
| 領域別の指導      | ・食べ物や食事の時間を意識できる絵本の読みかきせに注目できる。<br>・食べ物を取り込むための唇の動きや、口腔内における嚥下に繋がる舌の動きを引き出す間接訓練をリラックスして受ける。<br>・体調や覚醒レベルに応じて、楽な姿勢でリラックスして、教員との関わりを楽しみながら、経鼻経管栄養や胃ろう注入を受ける。 | ・スプーンやフォークを使って食べる。<br>・ストローやコップで飲む。<br>・見て聞いて触って嗅いで味わってみる。<br>・食べ物の名前を知る。<br>・いろいろな食べものを食べる。<br>・よくかんで食べる。<br>・食事を楽しむ。 | ・今日の献立の内容を知る。<br>・スプーンやフォーク、はしを使ってこぼさないで食べる。<br>・ストローやコップで上手に飲む。<br>・仲よく食べる。<br>・感謝して食べる。<br>・主食や副食を取り合わせて、好き嫌いをなく食べる。<br>・簡単な調理実習を通して、調理の仕方や片付け方を身につける。 |
| 特別活動        |  |  |  |
| 学級活動        |  |  |  |
| 学校行事        | 入学式 始業式 健康診断 校外学習  | 校外学習 体育祭   | 校外学習 文化祭 修学旅行 お別れ会 校外学習 卒業式  |
| 地場産物の活用等    | キャベツ にんじん びわ じゃがいも ねぎ タケノコ わかめ   | キャベツ ピーマン すだち 梨 ぶどう ゴーヤ トマト きゅうり なす  | だいこん さつまいも ほうれんそう みかん ゆず   |

|           |   |
|-----------|---|
| 給食行事      | 行事食（こどもの日，七夕，クリスマス，節分，ひなまつりなど）  |
| PTA 行事    |   |
| 個別指導      | ・肥満傾向児への指導 ・安全な飲食指導のための研修や情報収集 ・個々に合わせた食事指導<br>・アレルギー調査→個別相談（個別対応についての共通理解）など |
| 家庭・地域との連携 | ・食育だより年3回（保護者用）発行・学校保健委員会<br>・栄養個別指導（肥満等） ・地元の農家等との連携（地産地消） ・旬の食材の使用          |

#### 昨年度からの見直し点

昨年度は，I 段階において生活単元学習を学習している児童がいなかったが，今年度は対象児童がいるため内容を追加した。

#### 創意工夫した点

I 段階の自立活動で，摂食機能の向上を目指す内容や児童に食事時間を意識させる取り組みを行い，より安全に見通しを持って食事に望めることを目指す。